

(2019-20年度 国際ロータリー・テーマ)



「好文亭」(水戸市)

旅先の神社めぐり

齊藤 佳昭 (専門工事)

近頃、神社や寺などパワースポット巡りが注目されておりますが、私も仕事やプライベートで出かける機会があると、現地の神社を訪ねるようにしてます。神社の多くは自然の中には有ったり大自然で無くても木々があり神社を参拝することで自然に触れたり、気分もリフレッシュ出来ることに魅力を感じます。

旅先に訪れる時には、事前に現地の情報をネットで調べたりして、神社の情報があると神社の由緒やお祀りされている神様について、調べたりして多少知識を得たりしてます。

最近では、新潟の弥彦村の知人の所に行つて参りました。弥彦村には弥彦山のふところに立地する、越後一宮・弥彦神社があり古くから『伊夜比古神』と親しまれ新潟では最強の仕事運を手に入れると言われるパワースポットだそうです。今回で二度目の訪問になりますが初めての参拝の時、参拝を終えてからの帰り道、聞こえてくる拝礼が、どうしても4

回に聞こえました。

私は、いつもの様に二礼二拍手一札でお参りしてしまいました。作法を間違っての参拝では神様のご利益が無いと思い、慌てて、再度お賽銭を入れ、2礼4拍手1札で拝礼させて頂きました。

不思議に思い、神札の所に巫女さまがいたので何故4拍手なのかを聞いてみたところ、より丁重に御神前を拝する心を表す作法として代々伝えてきたものとの事でした。

拍手は日本古来の拝礼作法として、宮中をはじめ神社での祭祀や儀式において歴史的に多種多様な作法が有るそうです。

4拍手をする神社は国内に他に3カ所あるそうです。有名な島根県の出雲大社、佐賀県の祐徳神社、大分県の宇佐神宮、そして新潟県の弥彦神社の4カ所の神社のみだそうです。日本国中で他にも違う拝礼が有るのか、また行った先で探して、体験してみたいと思います。

No. 8 2019・8・27

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

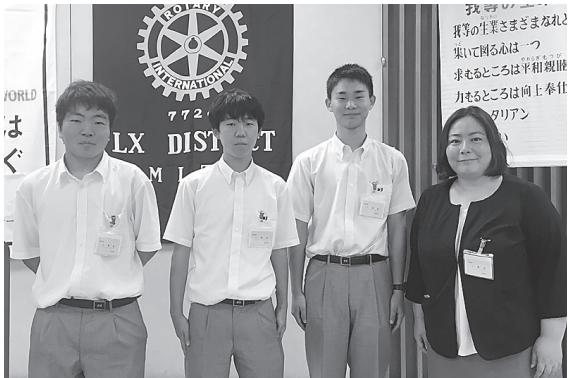
■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mitо-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 高沢 彰 ■幹事 片岡 宗巖

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階



水城高校の生徒さんと藤井真智子先生

こんにちは、水城高校インタークト部の青木秀磨、海老根圭太、坪井風海音です。今から台湾研修の報告をさせていただきます。今回の研修では異文化理解とそれを踏まえて自分たちの文化・歴史を考えること、台湾・日本両方のインタークターとの交流を目的に4日間台湾へ行ってきました。

はじめに異文化理解についてお話ししたいと思います。4日間でたくさんの場所を巡り、台湾の文化について理解を深めていきました。最初に訪れたのは孔子廟です。孔子廟は儒教の教えを説いた孔子を祀った靈廟です。ここで印象的だったのは孔子廟がとても色鮮やかだったことです。日本のお寺や神社は比較的落ち着いた色が多いイメージでしたが、孔子廟は壁も天井も建物自体が赤や青や緑など様々な色で装飾されていてきれいでした。何より「有教無類」や「道貫徳明」など様々な孔子の教えが伝えられていて勉強になりました。

次に訪れたのは行天宮です。行天宮には商業の神様として有名な関羽を祀る関帝廟があり、毎日、商売繁盛やビジネスの成功を願うたくさんの人々が訪れています。私たちは日本の短冊のようなものに願い事を書いて飾りました。ここでおみくじを引いたのですが、日本の参拝の仕方とは全く違っていて文化の違いを感じました。

2日目には、故宮博物院を訪れました。故宮博物院は世界4大博物館の一つで、698,000点以上の古代中国の人工品、および美術品を所蔵しています。特に有名な、翡翠の白菜からは底

知れぬパワーを感じました。また、台湾の人々から様々な評価を受ける蒋介石ですが、故宮博物院に所蔵されている人工品・美術品を中国から持ってきたこと、戦禍から守るために山の中に博物館を作ったことは、誰もが認める彼の偉業の一つだそうです。

3日目に訪れたのは總統府と中正紀念堂です。總統府は日本統治時代に建てられた日本の出先官庁であり、現在では中華民国の總統府として利用されています。バスから見ただけだったのですがそれでも、立派な建物に圧倒されました。總統府は、日本の東京駅を設計した人が設計したそうで、本当に東京駅そっくりでした。

中正紀念堂の「中正」は蒋介石を意味します。1日に数回、衛兵の交代の儀式があり、その衛兵になるには身長185cm体重60キロ未満の美男子が条件だそうです。私たちは10時の交代の儀式をみることができました。交代の儀式では、衛兵の一糸乱れぬ行進や、洗練された一挙手一投足に圧倒されました。また、蒋介石の記念館も併設されており、蒋介石のおかげで第二次世界大戦後の日本が北朝鮮と韓国のように分裂せずにすんだということを学びました。

次に訪れたのは十份です。空を見上げるとたくさんのランタンが浮かんでいて、とても幻想的な風景でした。私たちもこの赤いランタンにそれぞれ願い事を書いて飛ばしました。

3日目最後に訪れたのは九份です。『千と千尋の神隠し』の舞台としても有名な場所です。細く長い商店街にたくさんのお店が軒を連ね、食べ物屋さんのいい匂いがあたりを覆いつくしていました。夜の風景は幻想的で、まるで『千と千尋の神隠し』のワンシーンの中に入り込んだような気分になりました。

4日間という短い期間でしたが、一つ一つの場所を丁寧にまわることができ、台湾の文化を肌で感じることのできた4日間でした。特に、日本語を話せる人が多く、私たちにとても親切にしてくれる人が多いことが印象的でした。台湾の人がなぜこんなにも親日家なのか、その文化について深く理解するためには、その背景にある日本との歴史的なつながりをもっと知らな

ければならないと感じました。

次に国際交流についてです。4日間で夕食会2回と台湾の高校を訪問しての交流会の計3回、台湾のインタークリークターと交流する機会がありました。

1日目の夕食会で初めて顔を合わせたのですが、お互いに緊張し、また事前に先輩たちから「台湾のインタークリークターはぐいぐい来るよ」と聞いていたので、少し受け身になってしまった部分もあり、席に着いてから沈黙の時間ができてしまいました。しかし、その後うまく立ち直り、こちら側から積極的に話しかけて場を盛り上げることができました。1日目の私たちの班には日本語が話せる台湾のインタークリークターがいて、その人を介してコミュニケーションをとってしまっていた部分が多かったため「直接会話をしないといけないな」と感じ反省をしました。

2日目の午後には現地の高校に赴き、交流しました。日本のフルーツバスケットのようなゲーム、台湾料理を並べたbingoゲーム、台湾の伝統遊びをやりました。ゲームの中で台湾の有名な観光地について話してくれたので、3日目の観光地をより楽しむことができました。その後、私たちの方から日本の学校の紹介をしました。学校紹介では緊張てしまい、臨機応変に対応できず、自分たちが思っていたような発表ができなかったことに悔しさが残りましたが、この経験を次へと繋げて改善していきたいと思います。

2日目の夕食会では反省を生かし、また、台湾のインタークリークターも積極的に話しかけてくれて、とても良い雰囲気で食事をすることができます。また4月に水城高校で行ったタイの留学生との交流会の経験をいかして交流を深めることもできました。2日目は1日目とほぼ同じメンバーだったので帰るときには離れるのが本当に嫌で名残惜しい気持ちでいっぱいでした。

反省点はありましたが、2日間の台湾インタークリークターとの交流で、今までやってきた様々なボランティアの経験を生かして積極的なコミュニケーションを実現することができました。国際交流とボランティアの両方に取り組む理由が大いに分かった2日間でもありました。交流会でできた仲間との縁をこれからも大切にし、お

互いに理解しあい、交流を深めていきたいと思います。

3日目の夕食時には、各インタークリークターが3日間を通じて学んだこと・感じたことを報告し、ロータリーアンの方からアドバイスもいただきました。国際交流だけでなく、4日間一緒に活動した他校のインタークリークターとの交流もよい経験となり、部活動に対するモチベーションも上がりました。

この3日目の夕食の際には水戸ロータリークラブの和田さん・高貴さん、青少年統括委員長の川上さんから貴重なお話を伺うこともできました。ロータリーアンの方が普段どのようなお気持ちでボランティア活動に参加されているのか、人生で大切にしていることは何かなど、とても内容の濃いお話を聴かせていただき、自分自身のボランティア活動に対する考え方や、夢、目標について改めて考える機会にもなりました。

そして、インタークリークターとロータリーアンの方々の様々な意見を聞く中で、「自分たちはなぜ台湾研修に行きたいと思ったのか」ということについて考え、昨年度の研修について熱心に語ってくださった先輩方の存在がとても大きかったことを改めて感じました。私たちも後輩や同級生にしっかりと今回の研修について伝え、部全体をより良い方向に変えていかなければならぬという思いが一層強くなりました。

私たち水城高校インタークリークター部はこの台湾研修で、想定外の事態に臨機応変に対応する力、特にその中でも場を盛り上げていく力の必要性と、それを支える語学力の大切さに気づきました。今後は積極的に外に出て、様々な立場でイベントに参加し、多様な状況に対応する力を身につけていきたいと思います。また、台湾と日本の歴史、文化両面のつながりを感じた研修でもありました。日本と関わりの強い国の歴史や文化について、もっと関心をもって学んでいきたいと思います。

これからも水城高校インタークリークター部をよろしくお願い致します。研修でお世話になった高貴さん、和田さんをはじめ、暖かいご支援をしてくださったロータリークラブの皆様に厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。これで台湾研修報告を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

◇ ゲスト紹介

水城高等学校 I A C 藤井真智子教諭
青木 秀磨さん
海老根圭太さん
坪井風海音さん

◇ 米山功労者感謝状伝達

高沢会長より、任田正史会員には米山功労者感謝状（第2回）が後日手渡されます。

◇ 退会挨拶

杉江 信彦会員（飲料）



この度会社の異動で9月1日付で関東信越統括本部というところに異動になりました。歴史と伝統のある水戸R Cに4年在籍いたしまして大変楽しい思い出ばかりあります。遊びを楽しむ会ですか旅行会ですか職場訪問、弊社の本社に来て頂いて皆さんに美味しいビールを飲んで頂いた思い出がたくさんあります。茨城支社長だった私は副本部長というかたちで茨城・新潟・群馬・栃木・長野、広域6支社を統括する本部の方が大宮にありますのでそちらの事務所の方に参ります。7年間富山時代から単身赴任生活を続けてきて今度は大宮ですので自宅が練馬なので通いなさいということでこれが残念なんですけど単身赴任生活7年、これがサラリーマンの醍醐味だったんですけどね。また自宅から通うこれが一番残念かなと思っております。本当に水戸R Cの皆様には良くして頂きましてありがとうございました。またアサヒビールを楽しむ会ですか職場訪問の時、私大宮におりますのでいろんな形でお顔を出して茨城も我々

の管轄本部内ですので仕事に来ることもありますので宜しくお願ひします。私の後任は今まで茨城支店長でありました渡辺というものが1年半水戸におりますので支社長として昇格してすぐ水戸R Cに入会するように手配いたしますので引き続きどうぞ宜しくお願ひ致します。最後になりますが水戸ロータリークラブのご優勢をお祈り申し上げ、退会の挨拶とさせて頂きます。色々お世話になりました。ありがとうございました。

◇ 会長の時間

高沢会長

水戸ロータリークラブを知る①：水戸ロータリークラブの歴史

先週の納涼家族会では会員の皆さまはじめ多くのご家族の方々にご参加いただき、たいへんありがとうございました。豪雨直後の開催となりましたが、最終的にはたいへん盛りあがりました。

さて、8月の会員増強・新クラブ結成推進月間にちなんで、水戸ロータリークラブの誕生の歴史をお話します。国際ロータリーの誕生は1905年（明治38年）2月23日で、現在R I創立記念日となっていますが、日本ではその15年後、1920年（大正9年）三井銀行重役米山梅吉氏が中心となって東京ロータリークラブが設立されました。ちなみに、新たにロータリークラブを設立するにはスポンサークラブ（親クラブ）が必要で、水戸ロータリークラブのスポンサークラブはこの東京ロータリークラブと日本で3番目の神戸ロータリークラブ（大阪ロータリークラブがスポンサー）です。日本のロータリークラブは、第二次世界大戦期に国際ロータリーから脱退し、戦後1949年（昭和24年）3月、東京・大阪等7クラブが国際ロータリーに復帰が認められ再始動しました。水戸ロータリークラブの誕生はそれからわずか2年後、1951年（昭和26年）3月6日（加盟認証は3月15日、No.7724）です。北関東で最初に誕生したクラブで、チャーターメンバーは25名でした。茨城県出身で日本勧業銀行地方顧問で

あった神戸ロータリークラブの久米孝蔵氏が日本勧業銀行水戸支店長の徳武卯三郎氏にロータリーの設立を勧め、水戸RC誕生となったそうです。細かい経緯や設立当時の写真などが水戸ロータリークラブのホームページに掲載されていますので、ぜひご覧下さい。

我がクラブは次年度に設立70周年を迎えます。

◇出席報告

渡邊委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
110名	69名	41名	67.65%

前週訂正出席率 70.71%
前々週訂正出席率 77.23%

◇会員メークアップ

- 8/10 青少年長期交換派遣学生壮行会
但野 友久、沼田 元良、鈴木 勝彦、
片岡 宗巣、齊藤 佳昭、二川 泰久
8/21 北海道2500RC 藤本 淳
8/25 地区会長幹事会
井上 壽博、高沢 彰、片岡 宗巣
8/27 竜ヶ崎RC 長野 久嗣
北海道2500RC 櫻場 誠二

◇にこにこBOX

藤田委員長

杉江会員……4年間ありがとうございました。
高沢会員……納涼家族会、雨にも負けず盛況でした。ありがとうございました。写真もたくさんありがとうございます。
大久保会員……この度「子どもの能力は9才までに決まる」という本を出版させて戴きました。
小林会員……今月は私にとって大変良い事がありました。

山口(晃)会員……納涼家族会にたくさんのご参加ありがとうございました。
岡崎会員・川名会員・小泉会員・谷川会員……
納涼家族会の写真ありがとうございました。
照沼会員……秋に良いことが来るよう!
寺門会員……残暑見舞い申し上げます。
山口(政)会員……納涼家族会の写真ありがとうございます。セキショウオーブンテニス大会、無事終了しました。

鯉沼会員……納涼家族会ご苦労様でした。

中原会員……妻の誕生日祝いありがとうございます。

本日の合計	14件	80,000円
8月の合計	40件	220,000円
累計	109件	631,000円

◇財団BOX

照沼 重輝会員……財団の友献金

(第9回)	\$ 100	10,800円
	(累計	\$ 1,900)
この計	1件	10,800円

◇米山BOX

吉田 豊会員……準米山功労者献金

(第2回)	10,000円	
	(累計 20,000円)	
この計	1件	10,000円

◇幹事報告

片岡幹事

1. 9月定例理事会が開催されます。役員・理事の方々のご出席をお願い致します。

とき 9月3日(火) 11:30

議題 1) 退会会員について

2) 新会員候補者審議について

3) 青少年長期交換学生推薦について

4) 第40回ライラセミナーについて

5) 第3分区親睦ゴルフ大会について

6) 9月・10月の例会プログラムについて

7) 会計報告

8) その他

2. 青少年奉仕委員会、インタークト委員会、ロータークト委員会合同家庭集会が開催されます。関係会員の方々ご出席お願いいたします。

とき 8月29日(木) 18:30

ところ 和風洋処庵

TEL 221-8348

会費 6,000円

3. 第53回 “ふれあいデー 一ガールスカウト茨城第2団” が実施されます。
とき 9月1日(日) 10:00~14:00
ところ 早川ぶどう園(千波町)
出席者 水城高校 I A C、水戸R A C、
水戸R C

会員の広場

ロータリアンでよかったです！ と思える機会

土子 仁志(道路運送)

ロータリーに入会させて頂いていろいろな経験をさせて頂いております。

数ある事業の中でも親睦旅行などは遊び心あるもので楽しく参加しております。会員の皆さんと毎年、観光バスで温泉地や観光などしますが、担当委員会さんがしっかり考えて設営しておりますので、普段プライベートで行く旅行とはまた違った楽しさがありますし、職業の異なる方々と何気なくお話をさせて頂くなかで勉強もさせて頂いております。また、主な事業が奉仕事業であり、様々な支援活動を行ったり災害対策などにも対応出来る組織であります。今年は私も国際奉仕委員長ですので、ベトナムの貧困地区への支援を行ってきます。日本では当たり前の事がベトナムの小学校では環境的に勉強も出来ない子供たちがいます。9月5日～9日まで現地に直接行って、少しでも学習意欲を持つてもらえるような支援が出来ればと考えております。このような活動が出来るのは、ロータリアンだからこそだと思っております。これからも楽しくいろいろな経験をしていきたいと思います。

8月 納涼家族会



週報担当 香嶋 貴 委員長

例会予告

9月10日(火)
卓話「茨城国体、いよいよ」
茨城国体・障害者スポーツ大会局
次長 西野 浩二氏

9月17日(火)
卓話「子どもの能力は9歳までに決まる」
大久保博之 会員

9月24日(火)
—イニシエーションスピーチ—
卓話「私の生き立ちとこれから」
久保田真樹 会員

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……